

斉藤 謙司

Starting from 2009

member file # 1 1

まず、お目にかかれることはないだろう！
遊音祭には、頑なに！出ませんヾ(〃^▽^)/
まあそういうの苦手な人っていますのでw
良しとしていますし、自由参加ですからv
それ以上に、やる事ができていてかなり
進んでいるという事実があれば◎です。ゆ
えに当館最高の科であるクリエイト科に所
属しているのです。萱津君と同じバンドで活動していた時期もあったのですが、当時



門下生ではありませんでした。バンドメンバーは全員通っていたのでそんな流れから自然と通うことに、、、、しかしのちにバンドは脱退。。。。。っという事はレッスンどうする？通い続けるのか、そのまま辞めるか、、、、彼は続けると判断した。私は作品作りを薦めた。しかし作り方がわからない、という事でセッションからスタートし、そのまま作曲へとつなげたのだ！初作品はたったの2コード！分数は1分ちょっと、ドラムは自分で叩き録音！ギターを何本か重ねた。こんなやり方だったが見事な曲になったのだ！もちろんホームページから聴くことができるので視聴してみてください。今では曲数も増え、かなりハイクオリティなアレンジで録音されている。前回の曲はベースも自分でプレイするなどして、こだわりの逸品となりましたv



にしても・・・不思議です。この当時の出会いを第一期と考えていますが、まさか通わないだろう、すぐにやめてしまうだろう、と思っていた人達が10年以上または10年近く続きクリエイト科に所属している(ーー?)

出会った時期が一緒の「萱津君」「穴澤君」も然り。彼らと一緒にいた同メンバーはずでいない。しかも辞めてしまった人達の方がやる気があるように見えたのだ！更にいろいろな事を伝授しやすかったはず、ところが今考えると斉藤君を含めたこの3名は結果として伝授できていて、成長もできていて、絆や信頼関係も生まれた。当時のやる気が会った人達は結局テンションばかりが高く伝授もできず成長率も悪かったのだorz “本物”とは・・・いずれにせよこの3名は誇りであり、何も言わなくても理解してくれているっという事なのだ！彼もまた門下生ではあるが、共に音楽制作をしている仲間でもある1人なのです！